

放課後子ども教室推進事業実践市町村訪問

加美町訪問

訪問日：平成25年10月10日（水）

加美町の放課後子ども教室

加美町では、賀美石小学校において放課後子ども教室を実施し、子どもたちの安心・安全な居場所を提供しています。教室の運営については、「運営委員会」「地域実行委員会」を組織し活動内容や運営方策、または、スタッフの人材確保などについて話し合いを持っています。

子ども教室が地域に定着し、年々登録児童数が増加しており、25年度は全校児童の半数以上が教室へ登録をしています。主な活動の内容として、軽スポーツや折り紙、読書などの自由遊びですが、活動の時間が確保できる休業日には、「食育料理教室」「ニュースポーツ大会」などの特別プログラムを地域の方々や学校の先生方に協力をいただき実施しています。

町の生涯学習課から「児童数が増えるのは嬉しいことですが、活動のスペースが手狭になってきている。」「人数が増え児童の安全面が心配なので、次年度はスタッフを増員し常時3名で活動を見守っていく。」「学校とも連絡を取り合い、様々な場面で連携が取りやすくなった。」などのお話がありました。

学校区	実施場所	運営スタッフ	活動時間	開設日数
賀美石小学校区 (登録児童61名)	賀美石小学校 体育館 ミーティングルーム	コーディネーター 1名 教育活動サポーター 4名	平日 14:00~18:00 休業日 8:30~17:00	231日 (うち休組29日)

☆☆☆賀美石小学校放課後子ども教室☆☆☆



一人ひとりの下駄箱が設置されています

加美町教育委員会で情報交換を行った後、賀美石小学校に訪問しました。校長室に通され校長先生にお話を伺いました。「教室スタッフの方々と話し合う機会を設け、児童一人ひとりに気配りできるようにしている。」とお話いただきました。

その後、教室が設置されている体育館にお伺いしました。玄関には児童一人ひとりの名札のついた立派な下駄箱が設置されていました。

この日は、学芸会の直前と言うこともあり、教室に来る児童も少なめでしたが、ミーティングルームでは宿題に取り組む低学年の児童が数名いました。4時を過ぎた頃、中・高学年の児童が続々と登場し、一気に教室が賑やかになります。ミーティングルーム

には収まりきらず、暖房機を机代わりに、または、床の上で寝転がりながら宿題を始めます。

教室のスタッフさんからは「自由遊びの前に宿題に取り組むのが約束になっていますが、細かなことにはこだわらず子どもたちが元気に遊んでいる様子を見守る役割をしています。」とお話いただきました。宿題取り組む児童、体育館で元気にボール遊びをする児童様々ですが、常に温かくスタッフが見守ってます。

子どもたちに「毎日楽しいですか？」と聞いてみました。「仲良しの友達と一緒にいれて楽しい。」「スタッフさんが優しく勉強を教えてくれる。」などと答えてくれました。

帰り際に、「また、来てね!」と無邪気で純朴な子どもたちに声をかけられ、少々寂しさを感じながら賀美石小学校放課後子ども教室を後にしました。



スタッフのデスクも揃っています！

みんなで確認！
忘れないでね！？



広いホールで宿題も
はかどります



スタッフさん
ここ分かんない
教えて～

ここが私の「机？」です
場所の有効活用？！



この日は学芸会直前で体育館もいつもの半分。でも、みんな元気にボール遊びをしています。

